

令和6年度 高齢者用肺炎球菌ワクチン定期予防接種のお知らせ



- 実施期間 **予診票到着～66歳の誕生日の前日まで** (期間外での接種は全額個人負担)
- 対象者
 - ①65歳の方
定期接種の機会は65歳の1年間です。
接種を希望する方は、**接種の機会を逸することがないようにご注意ください。**
※65歳を超える方を対象とした経過措置は2024年3月31日に終了しました。
 - ②60歳から64歳になる方で心臓、腎臓、呼吸器の重い障害、または
ヒト免疫不全ウイルスによって身体障害者手帳1級程度の方
※①②ともすでに「ニューモバックスNP (23価肺炎球菌英膜ポリサッカライドワクチン)」を接種した方は対象外となります。(全額自己負担での任意接種を含む)
- 接種方法 実施期間中に1回、委託医療機関で接種できます。
- 接種医療機関 高齢者用肺炎球菌ワクチン定期予防接種委託医療機関 (P4一覧表参照)
- 接種費用 2,000円
- 持ち物 予診票、費用 (2,000円)

費用免除対象者

- ①生活保護受給者
- ②中国残留邦人等支援給付受給者
- ③原発避難者特例法に基づく指定市町村から避難している方
※台風等により被災した方で、**被災日から1年以内**の接種であれば費用が免除となる場合がございます。
※接種期間中に免除対象者となった方は予診票を再発行いたします。必ず接種前にお問い合わせください。

高齢者肺炎球菌感染症 定期予防接種予診票					
対象年齢：65歳の者 60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害を有する者 対象外：過去に23価肺炎球菌英膜ポリサッカライドワクチンを接種したことがある場合は対象外					
八千代市	受診日	西暦	年	月	日
住所	診察前の体温		度	分	
整理番号 (市町村交付)	自己負担金	0円			
フリガナ	年月日	(満 歳)			
受ける人の氏名					

予診票内の自己負担金欄に「0円」と印字しています。

<本市以外の医療機関で接種したい方>

- ①千葉県内の医療機関にかかりつけ医がいる方

県内相互乗り入れ制度により接種できますが、相互乗り入れ制度を利用できない医療機関もありますので、医療機関に相互乗り入れ制度を利用できるか確認のうえ接種してください。県内相互乗り入れ制度利用の際は八千代市の予診票をご持参ください。相互乗り入れ制度を利用できない医療機関で接種した場合、接種料金は原則全額個人負担となります。

- ②やむを得ない事情により本市で予防接種を受けることが困難な方

市外の医療機関や介護老人保健施設などに入院・入所中の方、内科的な慢性疾患 (心臓・腎臓・脳血管疾患等) で主治医が市外にあり主治医のもとでないと安全に接種できない方などは、市外医療機関等で接種可能な場合があります。接種を希望する方は事前に健康づくり課へお問い合わせください。

肺炎球菌感染症と予防接種についての説明書

1. 肺炎球菌感染症とは

肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は、主に気道の分泌物に含まれ、唾液などを通じて飛沫感染します。日本人の約3～5%の高齢者では鼻や喉の奥に菌が常在しているとされます。これらの菌が何らかのきっかけで進展することで、気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を起こすことがあります。肺炎球菌による肺炎は、成人の肺炎の約2～3割（高齢者では原因菌の第1位）を占めており、特に高齢者での重篤化が問題になっています。

2. 高齢者用肺炎球菌ワクチン定期予防接種の目的と効果

高齢者用肺炎球菌ワクチン定期予防接種は主に個人の発病・重症化防止を目的としています。

肺炎球菌には90種類以上の型があり、定期接種に使用するワクチン「ニューモバックスNP（23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン）」はそのうちの23種類の型に効果があります。全ての肺炎を予防するものではありませんが、この23種類の型は成人の侵襲性の肺炎球菌感染症の原因の約4～5割を占めるという研究結果があります。予防接種を受けてから肺炎球菌ワクチンに対する抵抗力がつくまで3週間程度かかり、その効果は少なくとも5年以上継続するとされています。

3. 注意事項

- 高齢者用肺炎球菌ワクチン定期予防接種は接種を受ける法律上の義務は無く、自らの意思で接種を希望するのみが行うものです。接種対象者の意思が確認できない場合には接種できません。
- 高齢者用肺炎球菌ワクチン定期予防接種を受ける前には必ずこの説明文を読み、必要性や副反応（健康被害）についてよく理解したうえで、高齢者用肺炎球菌ワクチン定期予防接種予診票の「高齢者用肺炎球菌ワクチン定期予防接種希望書」に自署してください。
- 高齢者用肺炎球菌ワクチンの定期予防接種をした後、「高齢者用肺炎球菌ワクチン定期予防接種済証」が医療機関から渡されますので、大切に保管してください。
- 麻痺等があり、予診票に署名ができない場合は、ご家族等の代筆者が接種を受ける方の氏名を記入し、さらに代筆者氏名及び接種を受ける方との続柄を記入してください。医療従事者の代筆はできません。
- 肺炎球菌ワクチンとインフルエンザワクチンの同時接種は医師が特に必要と認めた場合のみできます。

4. 定期予防接種を受けることができない方

- すでに肺炎球菌ワクチン「ニューモバックスNP（23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン）」の接種を受けたことがある方
- 当日明らかな発熱（37.5℃以上）がある方
- 薬を飲む必要があるような重篤な急性疾患にかかっている方
- 肺炎球菌の予防接種によってアナフィラキシーショックを起こしたことがある方
※アナフィラキシーショックとは通常接種後30分以内に起こるひどいアレルギー反応のことです。
- その他、医師が不適當な状態と判断した場合

5. 定期予防接種を受ける前の注意

接種を受ける時、慢性疾患治療中の方・過去にけいれんを起こしたことがある方・免疫状態に異常がある方は、担当医師とよく相談してから受けましょう。十分に納得できない場合には、接種を受けないでください。

6. 定期予防接種を受けた後の注意

- 接種後30分間は、急な副反応が起こることがあるので、医師（医療機関）とすぐに連絡をとれるようにしておきましょう。
- 肺炎球菌ワクチンの副反応の多くは24時間以内に出現しますので、特にこの間は体調に注意しましょう。
- 入浴は差し支えありませんが、注射をした部位を強くこすことはやめましょう。
- 接種当日はいつも通りの生活をしてかまいませんが、激しい運動や大量の飲酒は避けましょう。

7. 肺炎球菌予防接種の副反応

副反応の症状は、注射のあとが赤みを帯びたり・腫れ・痛み・発熱・寒気・頭痛・全身のだるさ等がありますが、これらの症状は通常2～3日で治ります。また接種後数日から4週間以内にけいれん・運動障害・意識障害等の症状が現れる場合があります。まれですが、ショックやじんましん・呼吸困難・血管浮腫・血小板減少による紫斑や鼻出血等が現れることがあります。

症状がひどい場合は、医師（医療機関）の診察を受けてください。また、診察後は八千代市保健センター健康づくり課へ連絡してください。

※過去5年以内に肺炎球菌ワクチン「ニューモバックスNP（23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン）」を接種されたことのある方が、再度接種された場合、注射部位の疼痛、紅斑、硬結等の副反応が、初回接種よりも頻度が高く、程度が強くと発現するとの報告があります。

（現在、再接種は定期接種としては認められていません）

※診察の結果、副反応と診断された場合は副反応を診断した医師が独立行政法人 医薬品医療機器総合機構へ報告することとなっていますが、本人から市を通じて国へ報告書を提出することも可能です。詳細等については、八千代市保健センター健康づくり課へご相談ください。

8. 予防接種健康被害救済制度

市町村長が実施する予防接種法による高齢者用肺炎球菌ワクチン定期予防接種により健康被害があり、その請求について予防接種との因果関係を厚生労働大臣が認定した場合、市町村長は医療費・医療手当・障害年金・遺族年金・遺族一時金・埋葬料の給付を行います。

また、予防接種法に関わらず、医薬品による重い副作用が生じた場合には、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法に基づく救済制度があります。

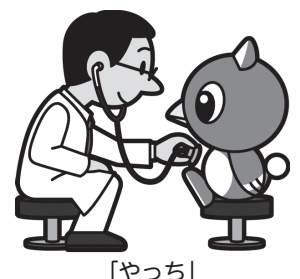
■問い合わせ先

八千代市保健センター健康づくり課

〒276-0042 八千代市ゆりのき台2-10

電話：047-483-4646

ファックス：047-482-9513



「やっち」

令和6年度 高齢者用肺炎球菌ワクチン定期予防接種委託医療機関一覧表

地区	医療機関名	電話	予約	対象者	地区	医療機関名	電話	予約	対象者
八千代台	嶋瀬内科クリニック	486-6668		①	勝田台・勝田	あべこどもクリニック	487-0415	予	①
	メディカルプラザ加瀬外科・加瀬眼科	480-8111	予	①		山口内科・循環器科クリニック	480-7500	予	①
	三浦耳鼻咽喉科医院	483-1191	予	②		稲見内科胃腸科	485-6356	予	①
	戸叶医院	483-0877	予	①		鬼倉循環器内科クリニック	484-7070	予	①
	加藤整形外科	485-6500	予	①		平良・クリニック	480-6872		①
	山崎内科	480-2722		②		うのクリニック	481-1929	予	①
	もと脳神経・内科クリニック	405-7005	予	①		中島外科胃腸内科医院	483-2416	予	①
	こうづ整形外科	405-3021	予	②		くすのき内科クリニック	485-2325	予	①
	永康医院	484-1414	予	①		大高内科整形外科	485-2280	予	③
	平野内科医院	483-9630		①		くろだ内科クリニック	481-5596	予	①
	さぬいクリニック	406-3111	予	①		川島内科医院	485-9109	予	①
	あきやま耳鼻咽喉科	483-4434	予	①		勝田台病院	482-3498	予	②
	大和田	秋山内科クリニック	480-8633	予		①	米本 米本団地	新八千代病院	488-3251
前田産婦人科		484-1330	予	②	八千代リハビリテーション病院	488-1555		予	入院患者のみ
大和田駅前クリニック		481-5006	予	①	村上団地・村上・上高野	石神整形・リウマチクリニック	483-4161	予	①
山本医院	484-2953	予	①	得本クリニック		485-5644	予	①	
寺島整形外科医院	482-0075	予	①	古田医院		482-1156	予	①	
むらたレディースクリニック	450-8314	予	②	さくらがわクリニック		405-7722	予	①	
さとう内科医院	481-5115	予	①	クリニカ de こばやし		405-6503	予	①	
大和田新田・緑が丘	八千代西クリニック	480-3800	予	①	睦	えみファミリークリニック	487-8010	予	①
	はなしま泌尿器科クリニック	459-7755	予	①		セントマーガレット病院	485-5111	予	①
	なかのクリニック	458-5588	予	①	ゆりのき台・菅田	杏林堂医院	488-1200	予	③
	おかざき外科クリニック	450-1331	予	①		島田台総合病院	488-7788	予	①
	緑が丘クリニック	480-3555	予	②	ゆりのき台・菅田	ゆりのき整形外科	487-0081		①
	田中クリニック	458-0076		①		八千代循環器内科	455-8120	予	③
	やちよ総合診療クリニック	455-8145		①		佐々木クリニック	480-8888		①
	浜野胃腸科外科医院	450-8822	予	①		八千代ももたろうクリニック	405-3588	予	③
	緑が丘メディカルクリニック	450-0026	予	①		ひらお循環器科内科クリニック	487-1515	予	①
	小松こどもクリニック	458-7700	予	①	ゆりのきクリニック	750-7555	予	①	
	グリーンヒル鴻野クリニック	458-6130	予	①	高津・高津団地	八千代中央内科・リウマチ科クリニック	489-1176	予	①
	おちあい皮膚科クリニック	458-4112	予	①		細野こどもクリニック	480-3551	予	②
	にしで内科クリニック	450-5505	予	①		高津南クリニック	458-7833	予	①
富村内科・循環器医院	458-8810	予	③	中嶋内科クリニック	459-2264	予	③		

※電話番号の市外局番は「047」です。

予：事前に予約が必要です

対象者区分 ① 初診含めどなたでも可

② 診察券を持っている人のみ

③ 定期受診している人のみ